

## 第4号議案

## 平成29年度 事業計画(案)

## 1 事業実施の方針

温室効果ガスの排出を大幅に削減するための革新的な技術開発と省エネルギー技術、再生可能エネルギー・新エネルギー技術の創出を目指し、低炭素社会の実現を図る観点から、本年度は環境エネルギー関連技術に関して、東北大学の技術シーズを中心に国や地方公共団体等の調査研究事業及び委託事業を行うとともに、再生可能エネルギーの国内外の活用及び普及促進を図り、地球温暖化ガスの低減に貢献するための活動を展開する。その成果は、講演会やシンポジウム等を介して、普及・啓発活動を進める。

また、低炭素社会の実現には、多くの課題があり、特に、革新的な環境エネルギー技術開発の推進が緊急課題であり、そのためには、環境エネルギー技術に関する若手研究者・技術者の育成に必要な研究助成や奨学助成活動を積極的に進める。

## 2 事業の実施に関する事項

## (1) 特定非営利活動に係る事業

事業名	事業内容	実施予定日	実施予定場所	従事者の 予定人数	受益対象者 の範囲及び 予定人数	支 出 見込額 (千円)
環境エネルギー技術に関する調査研究事業	東北大学の技術シーズ及び環境省、経済産業省、行政機関、民間企業等からの調査研究事業を実施する。	通 年	環境省、経済産業省、宮城県及び県内外の主な企業	5人	全国2法人 延べ50人	20
環境エネルギー技術の普及・啓発事業	東北大学の環境エネルギー技術に関するこれまでの成果に基づいた講演会や機関誌等を通じた普及・啓発活動	通 年	仙台市内会議場等	10人	企業技術者及び一般市民200人	584
環境エネルギー技術に関する人材育成事業	若手研究者の革新的な技術開発に対する研究助成と奨学助成	平成30年3月	東北大学	4人	研究者1人 大学院生2人	530